

熊本大学エコ・エネ研究会プロジェクト支援

大村 悦彰

先端情報グループ

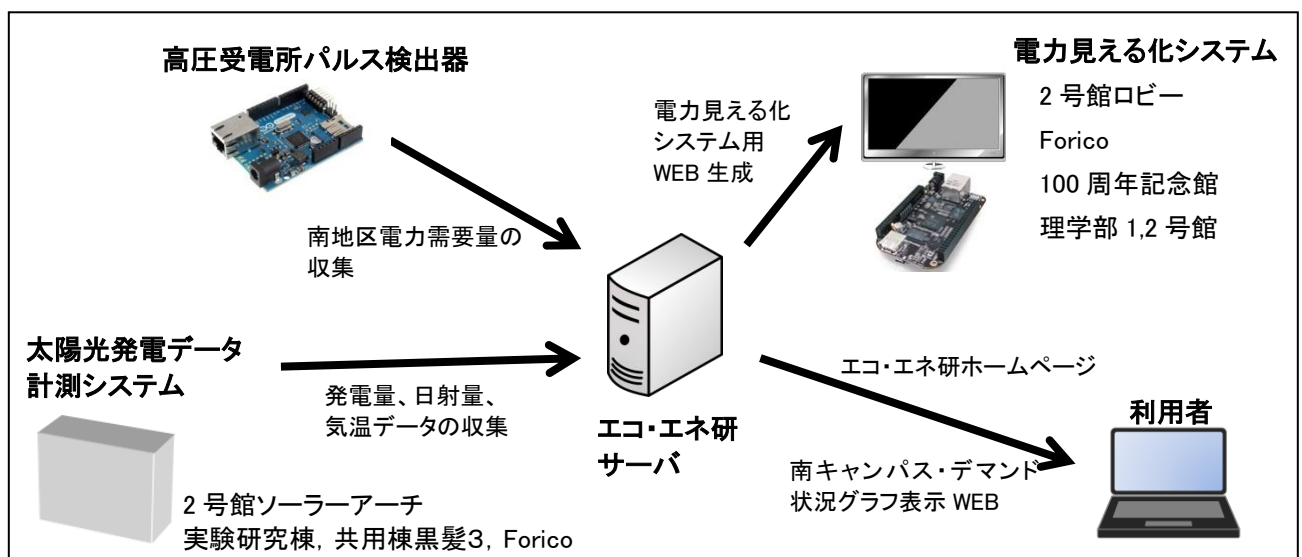
1 はじめに

熊本大学エコ・エネ研究会は「バーチャルなスマートグリッドを構成する」「熊本大学黒髪南キャンパスで需要電力の平準化、ピークカット」「発電量、電力消費量の情報共有化を図る」を方針とするプロジェクトである。このエコ・エネ研究会へ行った支援について報告する。

2 支援内容

エコ・エネ研究会支援は平成 28 年度から支援開始となった業務である。エコ・エネ研究会は複数のサービス・機器類から構成されるが、その内、下図に示すものについて管理・運用の支援を行った。

対象は PC、組み込みマイコン（ATMEGA 328P、Raspberry Pi）、計測機器から成り、対応ハードウェアが複数種に渡っている。



また、一般的な管理・運用業務以外に、平成 28 年度は機器の故障やサービスシステム変更の為、次の作業を実施した。

- ・エコエネ研サーバ故障によるサーバ新規構築作業
- ・学内ネットワーク構成変更に関する電力測定装置ファームウェア修正
- ・電力見える化システムのシステム改修
- ・太陽光発電データ計測システムの故障対応、再設定作業
- ・高圧受電所パルス検出器からの送信データ欠落に関する調査

3 まとめ

対応ハードウェアが複数種に渡ることと、支援初年度の今年度はシステム改修や機器の故障対応が多く、非常に苦労したが、次年度以降も安定稼働に努めたい。